



理数探究講座生物 活動報告



令和8年度 理数探究講座生物 「生態系サービスについて学ぶ、干潟の生物観察会」を実施しました。干潟の生物の観察・分類を通して生物の多様性を学ぶことを目的としています。また、生物基礎で学習する生態系サービスについて、干潟の生物の観察などを通して具体的に学習することも目的としています。

- ・ 実施日 令和8年6月14日（日）
- ・ 実習場所 殿町（とのまち）干潟（多摩川河口干潟）
- ・ 参加対象生徒
生命科学系進学希望者及び生命科学系の学習を発展的に学習したい生徒。
- ・ 実習内容
実習に関する事前学習を踏まえ、まず干潟で実習するにあたっての注意点を確認しました。環境保護の観点および安全面での注意点は全員で共通理解した上で実習に臨みます。次に、節足動物および軟体動物を中心に観察および採集を行いました。カニのウェービングなど興味深い行動も観察することができました。また、カワウやアオサギ、オオヨシキリなどの鳥類も観察できました。さらに、採集した生物は、系統を考えながら種を同定して分類を行いました。分類後は速やかに生物を干潟に戻します。実際に生物に触れながら学習することで、より興味関心を高めながら学習できました。最後に採集用具を片付けていると、空で日暈（日がさ。太陽のまわりのできる光の環）が観察できました。さまざまな自然現象に関わることができ、改めてフィールドに出ることの大切さがわかる観察会になりました。

〈観察と採集〉







〈種の同定と分類〉



〈日暈〉



令和8年6月14日（日）